

別記

柳 類

初共口一ヤルセルロイト株式会社志村工場従業員生活苦々日突如全員解雇され  
ました。工場を解雇されました初共には全く収入の道がなくなりました。全従業員は  
殆どは皆一家を支へねばならぬ者はかりです。

一専收への唯一の道が断たれまゝに初共の妻子及家族の全命は今も只飢死の運  
命をまらぬよりです。家には全く一銭の来りなく行きました。

一方会社は免と工場に百千名寺監工場に百千名の従業員を使用して大いに運  
してゐるのであります。初共が九〇解雇されて以来、経営者の地獄はいつまでか  
工場は運転を続けていって置かれています。寺監寺務所が又川田市社がカタクにをついで

返すもせず唯初共の欲を多る様を群視するのみにて冷血者のもの、妬き恨み  
を力つりまをくひす。

初共は運命を是以上黙するに忍びません。飢死する者、くは決死の斗争の心  
れを、を、選、び、の、外、あり、ま、せん、以上、初共は起つて初共の家、及び者を要するべく

決意して遂に馬喰、口一ヤル社家に笠置城するに至つたのであります。止  
むに止まらぬ戦ひです。これより初共、向は、林、の、市、運、感、を、掛、ける、事、と、存、じ  
ます。会社の運命、初共、あり、ます、あり、初共は、社、の、前、を、飢、死、する、共、勤

き、せん。人間、を、生、命、を、奪、つ、れ、ん、と、する、特、異、の、決、意、す、何、千、何、百、同、様、と  
市、理、解、を、以、て、初、共、に、市、声、援、を、市、預、か、す、次、第、ひ、す、不、承、意、を、以、て、初、共、

昭和十一年三月十日